



語順整序

【出題パターン】

(ア) 4, 1 (イ) 1, 2 (ウ) 6, 5 (エ) 5, 3

【解説】(ア) The movie we saw was amazing. 「私たちが見た映画はすばらしかったです」 The movie を we saw が後ろから修飾している。(イ) He's one of the most exciting players in the world now. 「彼は今、世界で最もわくわくさせてくれる選手の1人です」(one of the+最上級+名詞の複数形)「最も～な…の1つ」(ウ) Can you tell me why you didn't come to the practice yesterday? 「昨日あなたはなぜ練習に来なかったのか私に教えてくださいませんか」tell A B 「AにBを話す、教える」のBが間接疑問。間接疑問は(疑問詞+主語+(助)動詞～)の語順。(エ) But it was so difficult that I couldn't understand it. 「でも、それ(=その本)はとても難しかったので、私には理解できませんでした」so～that…「とても～なので…」

【練習問題】

1 (ア) 4, 3 (イ) 4, 5 (ウ) 3, 2 (エ) 6, 1

【解説】(ア) But I like baseball better than soccer. 「でも私はサッカーよりも野球のほうが好きです」like～better than…「…よりも～のほうが好きだ」(イ) She says French is more difficult than English. 「彼女はフランス語のほうが英語よりも難しいと言います」difficultの比較級は、前にmoreを置く。(ウ) Mary can play the guitar as well as Bob. 「メアリーはボブと同じくらい上手にギターが弾けます」as～as…「…と同じくらい～」(エ) Emi, is this the most useful English dictionary? 「エミ、これがいちばん役に立つ英語の辞書ですか」usefulの最上級は、前にmostを置く。

2 (ア) 5, 3 (イ) 6, 4 (ウ) 4, 5 (エ) 3, 1 (オ) 6, 2

【解説】(ア) He went there to take pictures of flowers. 「彼は花の写真を撮るためにそこへ行きました」to take (pictures of flowers)は動作の目的を表す副詞的用法の不定詞。(イ) But my father wants me to be a teacher. 「でも父は私に教師になってほしいと思っています」(want+(人)+to+動詞の原形)「(人)に～してほしいと思う」(ウ) Please tell us which train to take. 「私たちにどの電車に乗ったらよいか教えてください」(which+名詞+to+動詞の原形)「どの〔どちらの〕…を～すべきか〔したらよいか〕」(エ) We are going to enjoy singing with them. 「私たちは彼らと歌って楽しむ予定です」(be going to+動詞の原形)「～する予定だ、～するつもりだ」enjoy～ing「～して楽しむ」enjoyは動名詞を目的語にとる動詞。(オ) Do you think reading books is a lot of fun? 「あなたは、本を読むことはとても楽しいと思いますか」Do you think (that)のあとにくる節の主語が動名詞(reading books)。

3 (ア) 6, 3 (イ) 3, 1 (ウ) 2, 1 (エ) 5, 4

【解説】(ア) I was visiting Bob when you called me. 「あなたが私に電話をくれたとき、私はボブを訪ねていました」whenは「～するとき」という意味の接続詞。(イ) I'm going to play baseball with my friends if it is sunny on Sunday. 「もし日曜日が晴れなら、私は友達といっしょに野球をするつもりです」ifやwhenなどが導く副詞節では、未来のことも現在形で表す。(ウ) I want to be a music teacher because I like singing and playing the piano. 「私は歌うことやピアノを弾くことが好きだから、音楽の先生になりたいです」becauseは「(なぜなら)～だから」と理由を表す接続詞。(エ) Lisa, I hope that you will be fine soon. 「リサ、私はあなたがすぐによくなることを望んでいます」hope (that)「～～ということ望む、～だとよいと思う」

4 (ア) 3, 4 (イ) 6, 4 (ウ) 5, 6 (エ) 2, 1

【解説】(ア) Can you show them to me? 「それら(=写真)を私に見せてくれますか」show～to…「～を…に見せる」(イ) Her name is Akiko, but I call her Akko-chan. 「彼女の名前はアキコですが、私は彼女をアッコちゃんと呼びます」call A B 「AをBと呼ぶ」(ウ) I'm sure it will make her happy. 「きっとそれ(=誕生日プレゼント)は彼女を喜ばせるでしょう」I'm sure (that)「～、私は～だと確信している」make A B (B=形容詞)「AをB(の状態)にする」(エ) Jim, I'll make you something to eat. 「ジム、私があなたに何か食べるものを作っておあげましょう」このmakeは「作る」という意味で、make A B=make B for Aで「AにBを作る」。

5 (ア) 6, 3 (イ) 6, 1 (ウ) 5, 3 (エ) 1, 3 (オ) 2, 4

【解説】(ア) And it is read by a lot of young Japanese people. 「それに、それ(=この本)はたくさんの日本人の若者に読まれています」受動態の文。(主語+be動詞+過去分詞+by+(人))で「…は(人)によって～される、されている」read[ri:d]—read[red]—read[red] (イ) No, the CD was not sold at that shop. 「いいえ、あの店にそのCDは売られていませんでした」受動態の否定文は(主語+be動詞+not+過去分詞～)。sell—sold—sold (ウ) Judy, what language is spoken in your country? 「ジュディ、あなたの国では何語が話されていますか」what languageが主語の受動態の疑問文。speak—spoke—spoken (エ) It will be held next month. 「それ(=学園祭)は来月、開催されます」助動詞のある受動態は(助動詞+be+過去分詞)。hold—held—held (オ) I don't know, but he is called Masa by his friends. 「(名前は)わかりませんが、彼は友達にマサと呼ばれています」call A B 「AをBと呼ぶ」の受動態の文。

6 (ア) 6, 4 (イ) 6, 1 (ウ) 2, 3 (エ) 5, 1 (オ) 5, 4

【解説】(ア) Mr. Brown, how long have you lived in Japan? 「ブラウンさん、あなたはどのくらいの期間、日本に住んでいるのですか」継続を表す現在完了の疑問文。how long「どのくらいの期間」のあとには(have(has)+主語+過去分詞～?)。(イ) I've never seen such an interesting movie. 「私は今までにあんなにも面白い映画を見たことはありません」経験を表す現在完了の否定文。I'veはI haveの短縮形。(have(has) never+過去分詞)「(今までに)一度も～したことがない」(such a(an)+形容詞+名詞)の語順にも注意。(ウ) Mary and I have already finished reading this book. 「メアリーと私はもうこの本を読み終えてしまいました」完了を表す現在完了の文。(have(has) already+過去分詞)「もう[すでに]～してしまった」(エ) Jane, have you ever been to Kyoto? 「ジェーン、あなたは今までに京都へ行ったことがありますか」経験を表す現在完了の疑問文。(Have(Has)+主語+ever+過去分詞～?)「今までに～したことがありますか」have(has) been to「～へ行ったことがある」(オ) Yes, she has been busy since last month. 「はい、彼女は先月からずっと忙しいです」継続を表す現在完了の文。(since+過去の起点を表す語句)「～から(ずっと)」

7 (ア) 1, 4 (イ) 5, 2 (ウ) 4, 5 (エ) 6, 4 (オ) 3, 2

【解説】(ア) And the girl talking with him is his sister. 「そして彼(=ケン)と話している少女は彼の妹さん[お姉さん]です」the girl talking with himが後ろから修飾している。現在分詞(～ing)は「～している」の意味で名詞を修飾する。(イ) Oh, I don't remember her name, but she's a famous volleyball player everyone knows. 「ああ、名前を思い出せなけれど、彼女はだれもが知っている有名なバレーボールの選手です」a famous volleyball playerをeveryone knowsが後ろから修飾している。everyoneは3人称単数扱い。(ウ) I have an aunt who lives in France. 「私にはフランスに住んでいるおばがいます」an auntをwho lives in Franceが後ろから修飾している。先行詞が(人)なので、関係代名詞(主格)はwhoを使う。(エ) Well, I often read books written in easy English. 「そうですね、私はよく、やさしい英語で書かれた本を読んでいます」booksをwritten in easy Englishが後ろから修飾している。過去分詞は「～された」の意味で名詞を修飾する。(オ) I like the pictures which you took in America. 「私はあなたがアメリカで撮った写真が好きです」the picturesをwhich you took in Americaが後ろから修飾している。先行詞が(もの)なので、関係代名詞(目的格)はwhichを使う。

8 (ア) 6, 3 (イ) 3, 1 (ウ) 6, 5 (エ) 4, 5

【解説】間接疑問文。(疑問詞+主語+動詞～)の語順に注意する。(ア) Could you tell me which bus takes me to Higashi Stadium? 「どのバスが東スタジアムへ行くか教えていただけますか」この文では、間接疑問の主語が(疑問詞(which)+名詞(bus))。take～to…「～を…へ連れていく」の語順にも注意。(イ) Do you know who made this cake? 「あなたはだれがこのケーキを作ったか知っていますか」この文では、間接疑問の主語が疑問詞(who)。(ウ) I want to know when he will come here. 「私は彼がいつここに来るか知りたいです」(エ) I want to give him a present, but I don't know what he wants. 「私は彼にプレゼントをあげたいのですが、彼が何をほしがっているのかわかりません」

9 (ア) 1, 3 (イ) 2, 3 (ウ) 6, 2 (エ) 3, 1

【解説】(ア) What kind of bag are you looking for, Lisa? 「どんな種類のかばんを探しているのですか、リサ」現在進行形の疑問文。look for「～を探さる」(イ) I was so glad to hear the news. 「私はその知らせを聞いてとてもうれしかったです」to hear (the news)はgladの原因・理由を表す副詞的用法の不定詞。be glad to「～してうれしい」(ウ) I'm going to talk about some books which I've

read.「私は、私が読んだ何冊かの本について話します」 some books を which I've read が後ろから修飾している。先行詞が〈もの〉なので、関係代名詞(目的格)は which を使う。(㉔) Do you know who she is?「あなたは彼女がだれか知っていますか」 Do you know のあとに〈疑問詞+主語+動詞〉の関係疑問が続いている。

- 10 (ア) 5, 1 (イ) 2, 3 (ウ) 1, 2 (エ) 6, 3

〔解説〕(ア) Today, I have something interesting to show you.「今日、私はあなたに見せるためのおもしろいものを持っています」 to show (you) は形容詞的用法の不定詞で、something interesting を後ろから修飾している。(something+形容詞)「何か～なもの」の語順に注意。(イ) Ukiyoe pictures can be seen in some museums in your country, too.「浮世絵はあなたの国の美術館でも見られます」(can be+過去分詞)「～されることができる」(ウ) Now I want to know more about ukiyoe pictures.「今、私は浮世絵についてもっと知りたいです」 want は不定詞を目的語にとる動詞。(want to+動詞の原形)「～したい」(エ) Wow, I am looking forward to going there!「わあ、私はそこ(=浮世絵の展覧会)へ行くのを楽しみにしています」 look forward to～ing「～するのを楽しみに待つ(する)」

- 11 (ア) 4, 3 (イ) 2, 1 (ウ) 4, 5 (エ) 5, 2 (オ) 6, 2

〔解説〕(ア) She is the best player in our school.「彼女は私たちの学校で最も上手な選手です」 この best は good の最上級。(イ) I bought a new computer, but I don't know how to use it.「私は新しいコンピュータを買いましたが、その使い方がわかりません」(how to+動詞の原形)「～のしかた」(ウ) Kenta, you must be careful when you ride your bike.「ケンタ、自転車に乗るときは注意しなければいけません」(must+動詞の原形)「～しなければならない」when～「～するとき」(エ) Our plan is to visit temples in Kamakura.「私たちの計画は鎌倉の寺を訪れることです」 to visit (temples in Kamakura) は名詞的用法の不定詞で、ここでは文の補語になっている。(オ) It is famous for selling bikes made in America.「それ(=この自転車店)はアメリカで作られた自転車を売っていることで有名です」 be famous for～で「～で有名である」。この selling は動名詞。bikes を made in America が後ろから修飾している。

- 12 (ア) 1, 3 (イ) 2, 4 (ウ) 6, 5 (エ) 1, 2 (オ) 2, 4

〔解説〕(ア) Can you guess how many computers are used in Japan?「あなたは日本でコンピュータが何台使われているか推測できますか」 関係疑問は、主語が how many computers で、受動態 (be 動詞+過去分詞)。(イ) Yes, but I think Yoko cooks much better than Maki.「そうですね、でもヨウコのほうがマキよりもずっと上手に料理をすると思います」 well は better～best と比較変化する。「(…よりも)ずっと～」と比較級の意味を強めるときは much を使う。(ウ) I don't think you will be able to eat dinner.「あなたは夕食が食べられなくなると私は思います」(be able to+動詞の原形)「～することができる」(エ) Tom, are there any places you want to visit this Sunday?「トム、今日の日曜日にどこか訪れたい場所がありますか」 any places を you want to visit this Sunday が後ろから修飾している。(オ) I had to finish writing my report last night, so I went to bed at one.「私は昨夜レポートを書き終えなければならなかったので、1時に寝ました」(had to+動詞の原形)「～しなければならない」 finish～ing「～し終える」

- 13 (ア) 3, 4 (イ) 1, 5 (ウ) 4, 3 (エ) 6, 2 (オ) 1, 4

〔解説〕(ア) I think he will become popular soon.「彼はすぐに人気が出ると思います」 think (that)～で「～だと思ふ」that は省略されている。(イ) I have not seen you for a long time.「私は長い間あなたに会いませんでした(久しぶりですね)」継続を表す現在完了の否定文。see—saw—seen(ウ) I'll ask her to sing some songs at the school concert.「私は彼女に、学校のコンサートで何曲か歌ってくれるように頼んでみます」(ask+(人)+to+動詞の原形)で「(人)に～するように頼む」。(エ) I wanted to finish reading it last night, but I couldn't.「私は昨夜それを読み終えたかったのですが、できませんでした」 want は不定詞 (to+動詞の原形) を、finish は動名詞 (～ing) を目的語にとる。want to～「～したい」 finish～ing「～し終える」(オ) It's the most delicious cake I've ever had.「それは私が今までに食べた中で最もおいしいケーキです」 the most delicious cake を I've ever had が後ろから修飾している。

- 14 (ア) 1, 2 (イ) 4, 3 (ウ) 3, 6 (エ) 5, 2 (オ) 1, 2

〔解説〕(ア) But it was not as exciting as the movie we saw last week.「でもそれ(=今日の映画)は私たちが先週見た映画はどわくわくしませんでした」(not as+原級+as...)で「…ほど～ではない」。

the movie を we saw last week が後ろから修飾している。目的格の関係代名詞(which または that)が省略された形。(イ) It's very interesting for me to learn about stars.「私にとって星について学ぶのはとてもおもしろいです」 It is ... for—to～,「～にとって～するのは…だ」(ウ) Ken, what are they called in Japanese?「ケン、日本語でそれら(=cherry blossoms)は何と呼ばれていますか」SVOCの受動態の疑問文。A is(are) called B「AはBと呼ばれている」のBがwhatになって文頭に立たされた形。(エ) The musician I like the best will come to Japan next year.「私がいちばん好きなミュージシャンが来年日本に来ます」 The musician を I like the best が後ろから修飾している。

(オ) John, how many times do I have to tell you to be quiet in the hospital?「ジョン、病院では静かにしなさいと私はあなたに何度言わなければならないのですか[何度言ったらわかるのですか]」 have (has) to～「～しなければならない」の疑問文。

- 15 (ア) 5, 4 (イ) 5, 2 (ウ) 6, 2 (エ) 6, 1

〔解説〕(ア) Emi, which is more popular in Japan, tennis or baseball?「エミ、テニスと野球では、日本でどちらのほうが人気がありますか」(Which is+比較級, A or B?)「AとBではどちらのほうが～か」 popular の比較級は、前に more を置く。(イ) Do you know that man running in the park?「あなたは公園で走っているあの男性を知っていますか」 that man を running in the park が後ろから修飾している。(ウ) Have you decided when to hold the welcome party?「あなたはいつ歓迎会を催すか決めましたか」完了を表す現在完了の疑問文。decided の目的語が (when to+動詞の原形)「いつ～するか」になっている。(エ) I want to see a movie which makes me happy.「私は、私を楽しませてくれる映画を見たいです」 a movie を which makes me happy が後ろから修飾している。which は主格の関係代名詞。make A B (B=形容詞)「AをB(の状態)にする」

- 16 (ア) 2, 4 (イ) 6, 3 (ウ) 2, 1 (エ) 6, 2

〔解説〕(ア) Tomorrow I'll climb Mt. Takao, but I won't go if it is rainy.「明日、私は高尾山に登るつもりですが、もし雨が降ったら行かないでしょう」 if～「もし～ならば」や when～「～するとき」など、〈条件〉や〈時〉を表す副詞節では、未来のことも現在形で表す。(イ) I am very interested in taking pictures.「私は写真を撮ることにとても興味があります」 be interested in～ing「～することに興味[関心]がある」(ウ) My parents told me to study harder.「私の両親は、私にもっとと熱心に勉強するように言いました」 told は tell の過去形。(tell+(人)+to+動詞の原形)「(人)に～するように言う」(エ) Oh, this is the book I've wanted to read.「まあ、これは私が(ずっと)読みたかった本です」 the book を I've wanted to read が後ろから修飾している。